



希みが丘区・美鈴が丘区の懇親を深める

希みが丘・美鈴が丘 ソフトボール大会

6.15
sun

希みが丘区と美鈴が丘区の懇親を深めるために、のぞみが丘小学校でソフトボール大会が行われ、両区から約100人が参加しました。

両区では夏まつりなどさまざまなイベントを行っていますが、両区が共催して行うのは、初めての試みということです。

希みが丘区長の鈴木孝尚さんと美鈴が丘区区長の森園博さんは「今後、両区の懇親を深めるスポーツイベントとして定着させていきたい」と話されました。

中学生がいろいろな仕事を体験

小郡中職場体験学習

6.10
tue

6.11
wed

梅雨、豪雨に備えて

小郡市水防訓練を実施

5.25
sun

梅雨や台風、集中豪雨により河川が増水しやすくなる出水期に備え、宝満川大板井橋下流河川敷で、「小郡市水防訓練」が行われました。

市消防団員、市職員が、「積み土のう工法」や「月の輪工法」、「シート張り工法」など、河川堤防から越水や漏水、堤防の洗掘の被害が発生したときに、被害の拡大を防ぐ水防工法を三井消防署の指導のもと訓練を行いました。

参加者は、訓練を通して、水害から市民の安全を守る水防技術の習得に励みました。



志波まんじゅうで職場体験をしていた2人を取材しました。2人は店頭に立って、笑顔でお客様に対応していました。

インタビューすると、「最初は、あいさつや返事が小さかったけど、慣れると緊張感もほぐれて、接客の仕方が分かってきた」「お客様の受け取ったときの笑顔を見て嬉しかった」と話しました。

今回の体験から、『笑顔』の素晴らしさを忘れずに良い関係をつくっていきたいそうです。



消防署へ取材に行って職場体験の感想を聞きました。

インタビューすると、「筋トレ、災害訓練などを体験し、とてもハードな訓練だった。でも、きつくて頑張った後の休憩は気持ちいい」と頑張った後のやりがいを感じたそうです。

このときは、5mの高さに張った長さ約25mのロープを腕力だけで渡っていて、その根性が「すごい！」と思いました。